

ヒメリョウブ出荷規格表

2020年2月
いばらき花振興協議会

規格 (cm)	1束本数	梱包単位	出荷単位	荷姿
60	10~20	10×5束(基本)	50	ダンボール
70		20×5束(2花以下)	100	
80				
100	10	10×5束	50	ダンボール ビニール
120	10	10×3束	30	
150	10	10×3束	30	

1本の調整



束ね方

※足元を揃え、10本毎にゴムで束ね、上記の束数で梱包を行う。
※梱包を数個束ねる際は、足元と中盤の2か所以上を紐で縛る。



箱詰め

・箱詰め前に、水上げをしっかりと行う。
・足元を箱の壁につける。



花の規格



× 開花してしまっているものは避ける。
× j穂が小さいものは避ける。



ヒメリョウブ出荷の規格化について

1. ねらい

当産地で出荷するヒメリョウブは、これまで出荷規格がなく、出荷形態も様々であった。近年、出荷量が増えてきており、市場からの注文も多くなってきた。また、ビニール形態での出荷の場合、運送中の荷傷みの懸念もあった。そこで、市場ニーズに沿った規格化を検討した。

2. 市場との出荷規格化検討結果

(1) 規格について

- ・長さ 60, 70, 80, 100, 120, 150cm の幅広い規格とする。
- ・出荷調整については、規格表を作成し、出荷前の目揃会を実施することにより統一する。

(2) 出荷形態について

- ・長さ 100cm 以下の規格については、ダンボール箱出荷で統一する。
- ・ダンボール箱出荷により、荷傷みのリスクを下げ、流通の効率化を図る。

(3) 品質について

- ・出荷前の水上げの徹底

3. 今後の課題

- ・出荷前の最適な水上げ法について、今後さらに検討を重ねる。
- ・随時、出荷規格表の見直しを行う。